

年 度	2022年度（令和4年度）		
科 目	アルゴリズム		
担 当	徳重 悟	使用教室	46教室
実 務 経 験	高等学校において情報処理教育および商業教育に携わった。高等学校教諭2級（商業）高等学校教諭1種（情報）の資格を有する。		
種 別	☒ 前期 ・ ☐ 後期 ・ ☐ 通年		
到 達 目 標	問題解決の合理的な処理手順を考えることができる。基本情報技術者試験のアルゴリズムの問題が解け、Cなどのプログラミング言語の基礎的な考え方を身につけること。		
資格実施月	毎年上期4月～・下期10月～ の2回、CBT方式の基本情報技術者試験		
評 価 方 法	定期試験（中間試験・期末試験）70％程度、その他（出席状況、授業態度、実習課題）30％程度として、総合的に評価する。		
教 科 書 等	はじめてのアルゴリズム インフォテック・サーブ		
授業計画	問題を解決するための方法や手順について合理的・論理的に考え、その手続きを一般化・視覚化することを学ぶ。それによりプログラミングを作成する資質の向上を図る。 アルゴリズム - 第1週から第2週 - アルゴリズムの基本 アルゴリズムとは、アルゴリズムの表記法、代表的な流れ図記号、3つの基本構造、アルゴリズムとプログラミング - 第3週から第9週 - 基本データ処理 変数と定数、カウンタ、集計、二重ループ、複合条件、フラグ／スイッチ - 第10週から第12週 - 配列操作 配列とは、一次元配列の基本操作、構造体配列、多次元配列 - 第13週から第14週 - 文字操作 文字とは、文字型配列、文字列の利用 - 第15週から第17週 - 探索アルゴリズム 探索とは、線形探索、二分探索 - 第18週から第19週 - 整列アルゴリズム 整列とは、基本選択法、基本交換法、基本挿入法、クイックソート		

授業計画	7. 第20週 ・擬似言語 擬似言語とは、擬似言語の表記法、主プログラムと副プログラム、 擬似言語問題の考え方
------	---